

Cuisinart®

家庭用

ファウンテン コーヒーメーカー
FCC-1KJ

取扱説明書



※ イラストはイメージです

保証書付

このたびは、ファウンテン コーヒーメーカーをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになった後は本機のそばなど、いつもお手元においてご使用ください。

本取扱説明書の記載内容は、改良のため予告なく変更する場合があります。

本製品は日本国内専用設計されていますので、国外での使用はできません。

FOR USE IN JAPAN ONLY.

もくじ

安全上のご注意	1～3
使用上のご注意	4
各部のなまえ	5～6
ふたの開け方、閉め方	7
ホットコーヒーをいれる	8～14
湯を沸かす	15～17
お手入れ	18～19
故障かな?	20～21
保証とアフターサービス	22
仕様	裏表紙

安全上のご注意 **必ずお守りください**

- ご使用になる前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 表示と意味は次のようになっています。

警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を示します。

注意

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害*の発生が想定される内容を示します。

本文中の絵表示の意味

図の中や近傍に具体的な指示／禁止内容が表記されています。



△は、注意（警告を含む）を示します。



⊘は、してはいけない「禁止」の内容です。



●は、必ず実行していただく「強制」の内容です。

※ 物的損害とは、家屋、家財および家畜、ペットにかかわる拡大損害を示します。

安全上のご注意

必ずお守りください

警告



絶対に分解・修理・改造は行わない。

発火したり、異常作動をしてけがを
するおそれがあります。



ガラスポットや電源プレートを水につけたり、水をかけたりしない。

ショート・感電の恐れがあります。



ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない。

感電の恐れがあります。



**電源コード・電源プラグを破損
するようなことはしない。**

傷つけたり、加工したり、熱器具
に近づけたり、無理に曲げたり、
ねじったり、引っ張ったり、重い物
を載せたり、束ねたりしない。

傷んだまま使うと、感電・ショート・
火災の原因になります。

● コード・プラグの修理は販売店
にご相談ください。

**電源コードや電源プラグが傷
んだり、コンセントの差し込み
がゆるいときは使用しない。**

感電・ショート・火災の原因になります。



**蒸気が出るところに触ったり、
顔などを近づけない。**

特に乳幼児にはさわらせないよう
ご注意ください。



最大目盛以上の水は入れない。

水・コーヒーがこぼれ、やけど・
事故の原因になります。

また、湯沸かし時とコーヒー抽出
時では最大目盛が異なりますので
ご注意ください。



**子どもを含む補助が必要な人
および取り扱いに不慣れな方
だけで使わせたり、乳幼児の
手の届くところで使わない。**

やけど・感電・けがの原因になります。

**交流100Vの電源以外では使用
しない。**

火災・感電の原因になります。



**15A以上のコンセントを単独で
使用する。**

他の器具と併用した分岐コンセントは
異常発熱して発火することがあります。

**電源プラグのほこりなどは定期的
に取る。**

プラグにほこりなどがたまると、湿
気などで絶縁不良となり、火災の
原因になります。

● プラグを抜き、乾いた布でふい
てください。

**電源プラグは根元まで確実に
差し込む。**

差し込みが不完全な場合、感電・
発熱による火災の原因になります。

● 傷んだプラグ・緩んだコンセ
ントは使わないでください。

**子どもが本製品で遊ばないよ
うに注意する。**

思わぬ事故の原因になります。

安全上のご注意 **必ずお守りください**

注意



ガラスポットが空の状態を使わない。

故障・火災の原因になります。

ふたが開いた状態を使わない。

けがややけど、故障の原因になります。

不安定な場所や熱に弱い敷物の上で使わない。

火災の原因になります。

ガラスポットを、電子レンジ、オーブン、直火等で使用しない。

破裂・火災・損傷の原因になります。

壁や家具の近くでは使わない。

蒸気や熱で家具や壁を傷め、変色・変形の原因になります。

付属の電源プレート以外は使わない。また、付属の電源プレートを他の機器に使わない。

発火・故障の原因になります。



電源プラグを抜くときは、コードを持たずに、必ず先端の電源プラグを持って引き抜く。

感電やショートして発火することがあります。



お手入れは必ず電源プラグを抜き、ガラスポットが冷めてから行う。

感電ややけどをすることがあります。

● 持ち運びや取り外しもガラスポットが冷えてから行ってください。

使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いておく。

けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。



続けて使用するときは、ガラスポットが冷めるまで待つ。

すぐにふたを開けると蒸気や熱湯が飛び散ります。また、ガラスポットに水を注ぐと、熱湯が飛び散ることがあります。

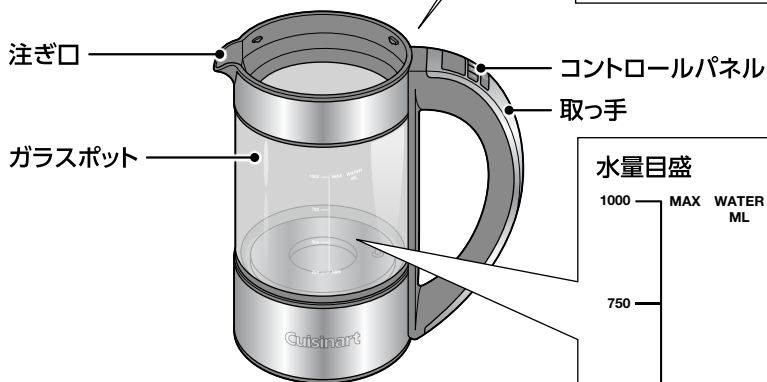
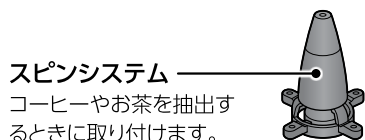
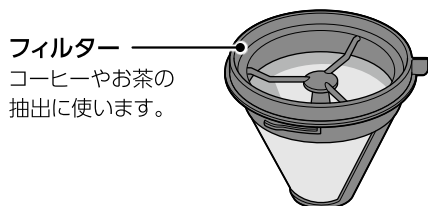
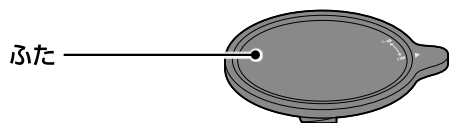
使用上のご注意

- **ガラスポットの中には水以外のものを入れない。**
熱湯、牛乳、酒、コーヒーなど水以外のものは入れないでください。故障の原因になります。
- **火気の近くでは使わない。**
熱によって変形し、故障の原因になります。
- **抽出後、そのまま放置しておかない。**
フィルターが目詰まり、故障や変色・においの原因になります。
コーヒーは時間の経過とともに酸化し風味をそこないます。早めにお召し上がりください。
- **ガラスポットについて**
 - ・このガラスポットは、コーヒーメーカー FCC-1KJ専用のコーヒーポットです。コーヒーやお茶の保温以外にはご使用にならないでください。
 - ・強い衝撃を与えないように取り扱ってください。
 - ・火の側に置かないでください。
 - ・冷えたガラスポットに急に熱いものを入れたり、または熱せられたガラスポットに急に冷たいものを入れたりすることは、避けてください。
 - ・ガラスポットのふたは確実に閉めてご使用ください。
 - ・横転させて流れ出さないよう注意してください。
 - ・幼児のいたずらに注意してください。
 - ・ガラスポットをたわし、または磨き粉でみがかないでください。

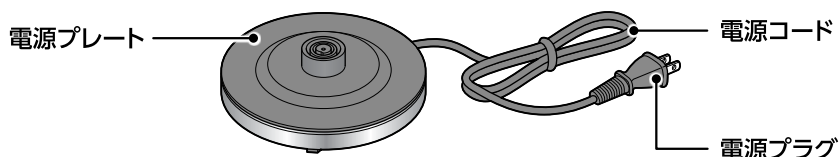
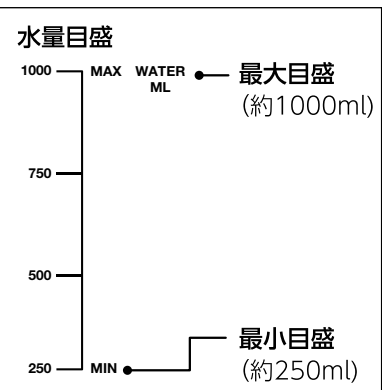
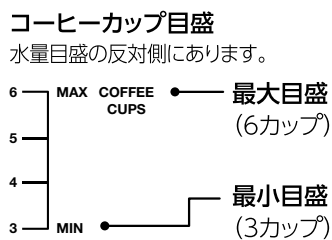
知っておいていただきたいこと

- **においについて**
 - ※ **樹脂などのにおいがする。**
使いはじめのうちは、樹脂などのにおいがすることがありますが、ご使用とともに少なくなります。
- **ミネラルウォーターやアルカリイオン水を使用した場合**
ガラスポット内部にカルシウム分が付着しやすくなります。19ページの「水あか・においの除去」を参照し、こまめにお手入れすることを心がけてください。

各部のなまえ

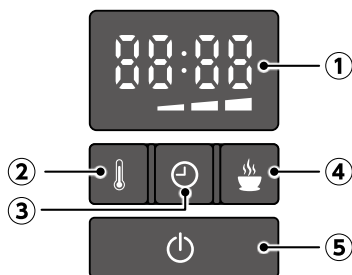


ご使用になる前に
18ページの「お手入れ」を参照して各部品をすすいでください。



● 本製品は本体と電源プレートがセパレート式になっています。

コントロールパネル



① ディスプレイ

電源プラグをコンセントに差し込むと、温度設定画面が表示されます。1分間操作を停止すると、画面表示が消えてスリープ状態になります。いずれかのボタンを押すと再度表示されます。

② 温度設定ボタン

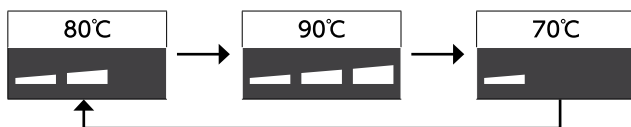
長押しすると、摂氏 (°C) と華氏 (°F) 表示を切り替えることができます。湯・コーヒーの温度を設定できます。水出しコーヒーを作る場合は、「COLD」を選択します。

③ 抽出時間設定ボタン

コーヒーの抽出時間を以下の範囲で設定できます。
ホットコーヒーの場合：1～8分（1分刻み、初期設定は2分）
水出しコーヒーの場合：20～40分（5分刻み、初期設定は30分）

④ 保温ボタン

湯またはホットコーヒーを保温する温度を設定できます。押すたびに、以下のように設定が切り替わります。
保温ボタンを押して温度を設定してから、スタート・ストップボタンを押すと、30分間保温されます。
一度ポットを持ち上げると保温機能が切れますので、必要な場合は再度保温ボタンを押して設定し直してください。



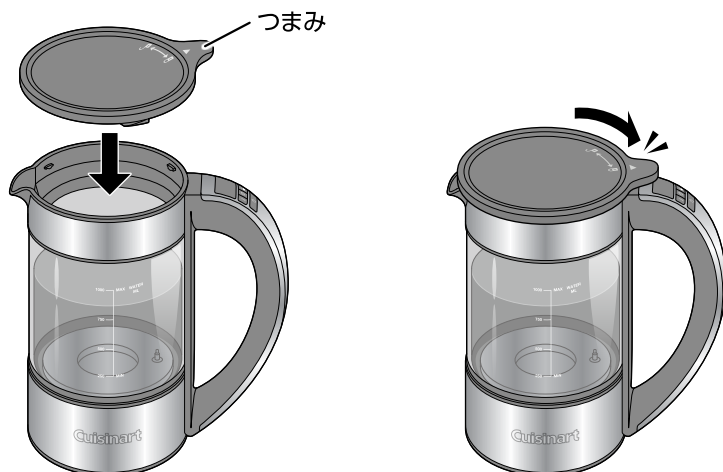
⑤ スタート・ストップボタン

湯沸かし・コーヒーの抽出を開始します。

ふたの開け方、閉め方

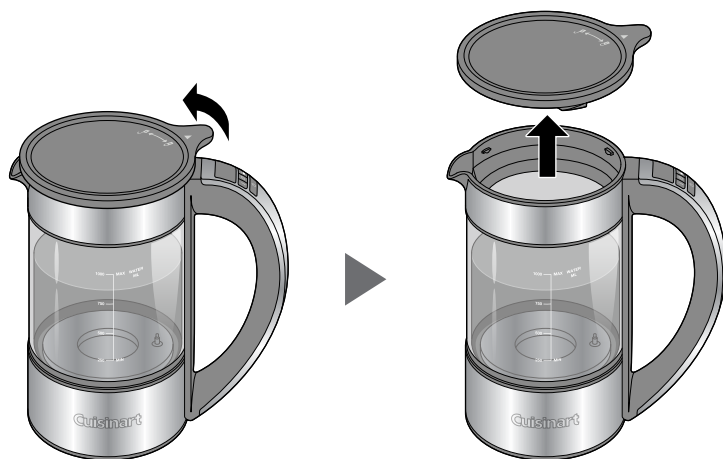
ふたの閉め方

- ① ふたをガラスポットにかぶせます。
ふたのつまみが取手の少し右側🔒にくるよう
に置いてください。
- ② ふたのつまみが取手の位置🔒にくるま
で時計回りに回して固定します。



ふたの開け方

取っ手を持ちながら、ふたを反時計回りに回して取り外します。



ホットコーヒーをいれる

使い方は動画でも
ご覧いただけます。



1 ふたを開け、ガラスポット内部の底にスピンスystemを取り付けます。

スピンスystemをガラスポットの底の中央に置いてください。磁石でスピンスystemが固定されます。

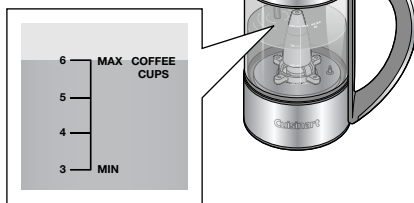


2 ガラスポットに水を入れます。

- コーヒーをいれる場合は、3cup（約360ml）～6cup（約720ml）の水を入れてください。
- コーヒーカップ目盛を参考に水を入れてください。

⚠ 注意

コーヒーカップ目盛の最低・最大量を守る。
適切に抽出できなかつたり、お湯があふれる場合があります。



3 フィルターにコーヒー粉を入れます。

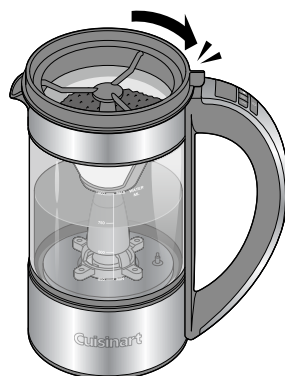
※ コーヒー粉と水量、抽出時間の目安は13ページをご参照ください。



ホットコーヒーをいれる (続き)

4 コーヒー粉を入れたフィルターを、ガラスポットに取り付けます。

- ① フィルターをガラスポットに置きます。 フィルターのつまみが取っ手の少し右側にくるように置いてください。
- ② フィルターのつまみが取っ手の位置にくるまで時計回りに回して固定します。



5 ふたをガラスポットに取り付けます。



⚠ 注意

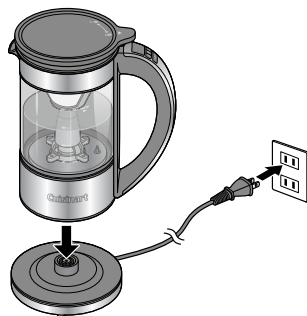
ふたが固定されていることを確認する。
固定されていない状態で湯沸かしをすると、湯が流れ出てやけどをする恐れがあります。

6 ガラスポットを電源プレートにセットします。

ガラスポットが安定したことを確認してから手を離してください。

7 電源プレートの電源プラグをコンセントに差し込みます。

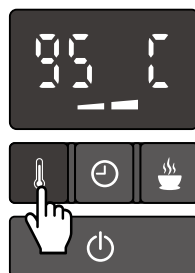
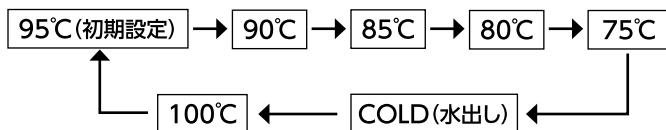
ディスプレイに温度設定画面が表示されます。



8 抽出温度と抽出時間を設定します。

● 「温度設定ボタン」を押して、抽出温度を設定します。

水出しコーヒーをいれる場合は、「COLD」にセットします。
ボタンを押すたびに以下のように設定温度が変わります。



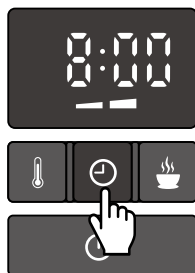
● 「抽出時間設定ボタン」を押して、抽出時間を設定します。

<ホットコーヒーの場合>

1～8分（1分刻み、初期設定は2分）

<水出しコーヒーの場合>

20～40分（5分刻み、初期設定は30分）



※ 約5秒間操作を停止すると、温度設定画面に戻ります。操作を続ける場合は再度、抽出時間設定ボタンを押してください。

※ コーヒー粉と水量、抽出時間の目安は13ページをご参照ください。

ホットコーヒーをいれる (続き)

9 スタート・ストップボタンを押し、抽出を開始します。

- 湯沸かしが始まり、水が設定温度に達すると「ピー」と音が鳴り、抽出完了までのカウントダウンがディスプレイに表示されるようになります。
- 水出しの場合は、ボタンを押した後、すぐに抽出完了までのカウントダウンが表示されます。
- 途中で抽出を止める場合は
スタート・ストップボタンを押してください。
再度押すと、カウントダウンがリセットされ、再び設定時間のカウントダウンが開始されます。



警告 (ホットコーヒーの場合)

抽出中や抽出直後は以下の点に気をつける。

- 移動させない。(湯がこぼれてやけどの原因)
- 取っ手・コントロールパネル以外の部分に触れない。(やけどの原因)
- ガラスポットを抱きかかえたり、注ぎ口の近くに手を近づけない。(やけどの原因)
- 抽出中は、本製品を転倒させないように注意する。(湯がこぼれてやけどの原因) とくに小さなお子さまのいる環境では、十分にご注意ください。
- 注ぎ口をふきんなどでふさがない。(湯が流れ出てやけどの原因)
- ふたを開けない。(やけどの原因)

■ 抽出が完了したら

- 抽出が完了すると「ピー」と音が鳴ります。
- コーヒーはふたをしたまま注ぐことができます。

注意 (ホットコーヒーの場合)

ガラスポットを急に傾けない。(やけどの原因)
注ぎ口から勢いよく湯が出て、やけどの原因になります。

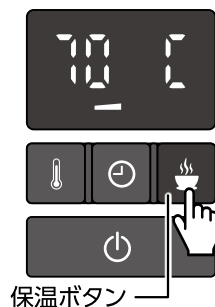
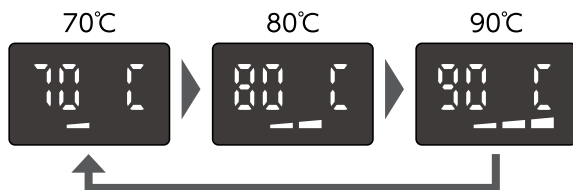


■ 保温について（ホットコーヒーの場合のみ）

コーヒー抽出後、保温ボタンを設定すると、30分間保温することができます。温度が40℃以下の場合には作動しません。

● 操作手順

- ① 保温ボタンを押して、好みの温度を選択します。ボタンを押すたびに以下のように設定温度が変わります。

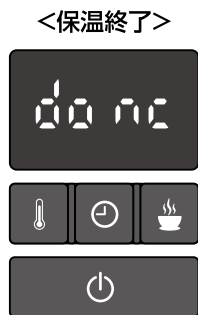


- ② スタート・ストップボタンを押します。

- 保温機能作動中はディスプレイに設定温度とバーが表示されます。
- 一度ポットを持ち上げると保温機能が切れますので、必要な場合は再度保温ボタンを押して設定し直してください。



- 30分の保温時間が過ぎると、ディスプレイに「done」と1分間表示された後、画面が消えてスリープ状態になります。



10 使い終わったら、電源プラグをコンセントから抜きます。

残ったコーヒーは捨てて、ガラスポットを空にしてください。

- お手入れは、本製品が十分に冷めてから行ってください。

ホットコーヒーをいれる (続き)

コーヒーはもちろんのこと、紅茶や緑茶、ハーブティなどお好みの茶葉でもお使いいただけます。ホットコーヒーをいれるのと同様の手順で行ってください。

コーヒー・紅茶などの抽出の目安

■ 対応表

ホットの場合 (3杯分 約360ml)

種類	温度	時間	量
コーヒー	95℃	3分	コーヒースプーン2杯 (20g)
紅茶	95℃	4分	ティースプーン2杯 (6g)
緑茶	75℃	3分	ティースプーン2杯 (6g)
ハーブティ フレッシュハーブ	95℃	2分	大さじ山盛り2杯 (3g)

水出しの場合 (4杯分 約480ml)

種類	温度	時間	量
コーヒー	COLD	30分	コーヒースプーン3杯 (30g)
紅茶	COLD	30分	ティースプーン2杯 (6g)
緑茶	COLD	30分	ティースプーン2杯 (6g)

■ ホットコーヒー味わいチャート ※ 95℃設定



ご注意

- こちらの対応表は目安となります。コーヒー豆や茶葉の種類によって味わいが異なりますので、お好みで温度、時間や量を調整してください。
- コーヒーやお茶の茶葉は、フィルターのMAXライン（最大量）を超えて入れないでください。

**ポイント**

- 対応表に記載の時間より長い場合は渋みがでて、短い場合は香りを楽しめます。
- 対応表は3杯分をベースにしています。4杯～6杯分はお好みでコーヒー粉または茶葉の量を調整してください。
- ハーブティはお好みで、ペパーミント、ローズマリー、タイム、ディル、レモングラスなどブレンドしても美味しく楽しめます。

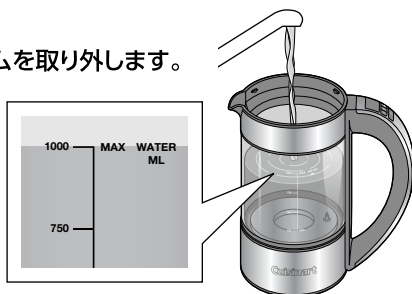
湯を沸かす

1 ガラスポットに水を入れます。

- ① ふたを開け、フィルターとスピンスシステムを取り外します。
- ② ガラスポットに水を入れます。
水量目盛を参考に水を入れてください。

警告

- 最大目盛（約1000ml）以上の水は入れない。
ふきこぼれてやけどの原因になります。
- 必ず最低目盛（約250ml）以上の水を入れる。
少ないと故障・火災の原因になります。



お願い

- ガラスポットには水以外のものを入れないでください。
熱湯、牛乳、酒、コーヒーなど水以外のものは入れないでください。
故障の原因になります。

2 ガラスポットにふたを取り付けます。

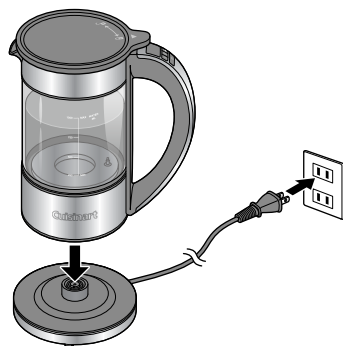
注意

ふたが固定されていることを確認する。
固定されていない状態で湯沸かしをすると、湯が流れ出てやけどをする恐れがあります。

3 ガラスポットを電源プレートにセットします。

ガラスポットが安定したことを確認してから
手を離してください。

4 電源プレートの電源プラグをコンセントに差し込みます。

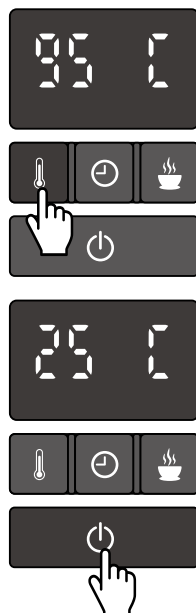
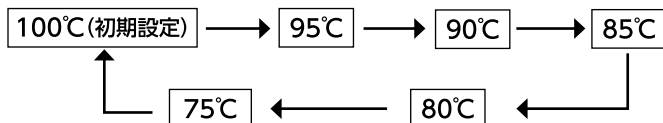


5 温度を設定します。

温度設定ボタンで、湯の温度を設定してください。

- 湯沸かし時（フィルターを取り付けていない状態）は、抽出時間設定ボタンは操作できません。

ボタンを押すたびに以下のように設定温度が変わります。



6 スタート・ストップボタンを押し、湯沸かしを開始します。

- 湯沸かし中は、現在のお湯の温度が表示されます。
- 途中で湯沸かしを止める場合はスタート・ストップボタンを押してください。再度押すと湯沸かしを再開します。

⚠ 警告

湯沸かし中や湯沸かし直後は以下の点に気をつける。

- 移動させない。（湯がこぼれてやけどの原因）
- 取っ手・コントロールパネル以外の部分に触れない。（やけどの原因）
- ガラスポットを抱きかかえたり、注ぎ口の近くに手を近づけない。（やけどの原因）
- 湯沸かし中は、本製品を転倒させないように注意する。（湯がこぼれてやけどの原因）とくに小さなお子さまのいる環境では、十分にご注意ください。
- 注ぎ口をふきんなどでふさがない。（湯が流れ出てやけどの原因）
- ふたを開けない。（やけどの原因）

■ 湯が沸いたら

- 湯が設定温度になると「ピー」と音が鳴ります。
- 湯はふたをしたまま注ぐことができます。

⚠ 注意

ガラスポットを急に傾けない。（やけどの原因）

注ぎ口から勢いよく湯が出て、やけどの原因になります。



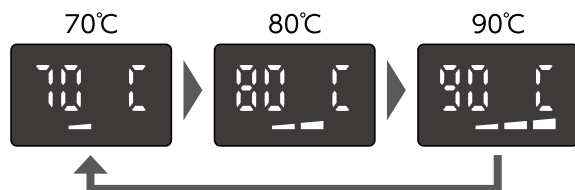
湯を沸かす (続き)

■ 保温について

湯沸かし後、保温ボタンを設定すると、30分間保温することができます。
温度が40℃以下の場合には作動しませんので、湯沸かしから始めてください。

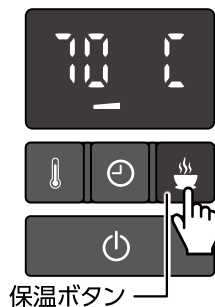
● 操作手順

- ① 保温ボタンを押して、お好みの温度を選択します。
ボタンを押すたびに以下のように設定温度が変わります。



- ② スタート・ストップボタンを押します。

- 保温機能作動中はディスプレイに設定温度とバーが表示されます。
- 一度ポットを持ち上げると保温機能が切れますので、必要な場合は再度保温ボタンを押して設定し直してください。
- 30分の保温時間が過ぎると、ディスプレイに「done」と1分間表示された後、画面が消えてスリープ状態になります。



<保温中>



<保温終了>



7 使い終わったら、ガラスポットに残った水を捨てて、電源プラグをコンセントから抜きます。

残った水は捨てて、ガラスポットを空にしてください。

- 水が残ったままの状態では放置すると、ガラスポット内部に水あかなどが付着する原因になります。
- お手入れは、本製品が十分に冷めてから行ってください。

お手入れ

⚠ 注意

- 電源プラグをコンセントから抜き、本製品が完全に冷めてからお手入れを行う。(感電・やけどの原因)
- ガラスポット下部のヒーター部分と電源プレートに水をかけない、また水をつけない。(感電・故障の原因)

ガラスポットのお手入れ

<ガラスポット内部>

洗剤で洗って十分にぬるま湯ですすいでください。

<ガラスポット外側>

湿らせた清潔な布で拭いてください。
外側は水洗いしないでください。



⚠ 注意

ガラスポット下部のヒーター部分に水をかけない、また水をつけない。

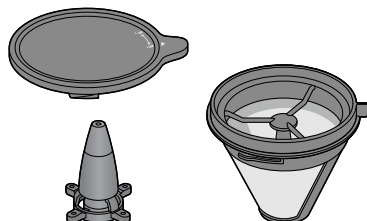
ヒーター部分



フィルター、スピンシステム、ふたのお手入れ

洗剤で洗って十分にぬるま湯ですすいでください。

- 食器洗い機をご使用の場合は、上部ラック部分をご使用ください。また、適切なモードでご使用ください。
- 洗浄後すべての部品を乾かしてください。



電源プレートのお手入れ

湿らせた清潔な布で拭いてください。
水や他の液体に絶対に浸さないでください。



お手入れ (続き)

水あか・においの除去

水あかやにおいが気になってきたら、以下の手順でお手入れを行ってください。

- ① ガラスポットに水720ml、クエン酸大さじ1杯 (約15g) を入れて混ぜます。
- ② 「ホットコーヒーをいれる」(8～14ページ)と同様の手順で、時間を8分に設定し、スタート・ストップボタンを押します。
フィルターには何も入れないでください。
- ③ 終了後、約1時間放置してから水を捨てます。
- ④ ガラスポットの内側を水でよくすすぎます。
水あかやにおいが残っている場合は、再度①からくり返してください。
クエン酸のにおいが気になる場合は、水のみをガラスポットに入れて沸騰させ、沸かした湯は捨ててください。

故障かな？

お問い合わせや修理を依頼される前にご確認ください。

次の点検をしていただき、それでもなお異常のあるときは事故防止のため使用を中止し、修理ご相談窓口にご相談ください。

お客様ご自身で修理されたり、手を加えたりすることは絶対にしないでください。

こんなとき	原因	対処のしかた
スタート・ストップボタンを押しても沸騰しない、または抽出を開始しない。	電源プラグが抜けている。	電源プラグをコンセントに差し込んでください。
	ガラスポットに水が入っていない。	運転を停止し、ガラスポットが冷めてから水を入れてください。
水、コーヒーが漏れる。	最大目盛以上の水が入っている。	運転を停止してから、水を減らしてください。
	水以外のものが入っている。	運転を停止してから、水以外のものを出してください。
ガラスポット内部に白い斑点や湯の中に浮遊物がある。	水のミネラル成分によるもの。	水あかの除去（19ページ）をしてください。
湯沸かし、抽出時間がいつもより長くなる。	水あかの付着。	水あかの除去（19ページ）をしてください。
	抽出時間設定を長く設定している。	途中で運転を止めたい場合はスタート・ストップボタンを押してください。
コーヒーがぬるい。	温度設定を低く設定している。	温度設定をご確認ください。（10ページ、12ページ参照）
コーヒーが抽出できない。	フィルターがガラスポットに正しく取り付けられていない。	フィルターをガラスポットに正しく取り付けてください。（9ページ参照）
	スピンシステムを取り付けていない。	ガラスポットにスピンシステムを取り付けてください。（8ページ）
エラーコード「ER01」が画面に表示される。	ガラスポットに水が入っていない、または少なすぎるため、制御プログラムによって本体を保護するオーバーヒート防止機能が働いている。	ガラスポットを電源プレートから外して、最低水量（湯沸かし時：250ml、抽出時：3cup）以上の水を入れてから運転を再開してください。

故障かな? (続き)

こんなとき	原因	対処のしかた
「ER01」以外のエラーコードが画面に表示される。	最低水量を満たしていても、連続運転等で本体が異常に熱くなった場合、制御プログラムによって保護機能が働く場合があります。	ガラスポットを電源プレートから外して、10分以上休ませ十分に冷めたことを確認してから運転を再開してください。 それでも同じエラーコードが表示される場合、故障の可能性があるので、修理ご相談窓口にご相談ください。
運転中に自動で電源が切れる。	空焚きなどによりヒーターが異常過熱したため、制御プログラムとは別の保護装置が作動した。	ガラスポットを電源プレートから外して、10分以上休ませ十分に冷めたことを確認してから運転を再開してください。 それでも電源が入らない場合、故障の可能性があるので、修理ご相談窓口にご相談ください。

保証とアフターサービス

必ずお読みください

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談はまず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

転居や贈答品などでお困りの場合は…

- 修理は当社「修理センター」へ
- 使い方・部品・ご購入などのお問い合わせは、当社「カスタマーサービス係」へ

保証書(裏表紙をご覧ください)

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのとおり保管してください。

保証期間：お買い上げ日から

本体1年間 ※付属品の保証はございません。

補修用性能部品の保有期間

当社では本製品の補修用性能部品(商品の機能を維持するために必要な部品)を製造打ち切り後、最低5年間保有しています。

修理を依頼される時

●保証期間中は

保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理受付させていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。なお、直接当社修理センター、当社カスタマーサービス係に送付した場合の送料はお客様負担となります。確認のため、修理内容を事前に当社修理センターまでご連絡くださることをお勧めいたします。

●保証期間を過ぎているときは

ご要望により有償修理させていただきます。

ご連絡いただきたい内容	
品名	ファウンテン コーヒーメーカー
品番	FCC-1KJ
お買い上げ日	年 月 日
故障の原因	できるだけ具体的に

コンエアージャパン合同会社 お客様ご相談窓口のご案内

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は、まずお買い求めの販売店へお申し付けください。

転居や贈答品などでお困りの場合は、製品名・品番をご確認のうえ下記窓口へ

修理ご相談窓口

コンエアージャパン 修理センター



0120-137-240

受付時間：9:30～18:00

(土・日・祝祭日・年末年始などの長期連休をのぞく)

修理品のお送り先は修理センターでの受付時にご案内申し上げます。

使い方・部品・保証などのご相談窓口

コンエアージャパン カスタマーサービス係



0120-191-270

受付時間：9:00～17:30

(土・日・祝祭日・年末年始などの長期連休をのぞく)

ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱い

コンエアージャパン合同会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

仕様

品名：ファウンテン コーヒーメーカー

形名：FCC-1KJ

電源	100V 50/60Hz
消費電力	800W
抽出方式	ドリップ式
外形寸法	幅 約 140mm ×奥行 210mm ×高さ 260mm
容量	湯沸かし時：約 1000ml コーヒー抽出時：約 720ml
質量	約 1.4kg
コードの長さ	約 70cm (有効長)

- 製品のデザインは改善のため予告なく変更することがあります。
- 製品の色は印刷物に比較して実際の色と少し異なる場合があります。
- イラストは簡略して表現してあるため実際の製品と多少異なります。

愛情点検



長年ご使用のコーヒーメーカーの点検を！

こんな症状はありませんか？

- ご使用中、コード・電源プラグが異常に熱くなる。
- コードを折り曲げると通電したりしなかったりする。
- 通電中に異常な音がる。
- その他の異常・故障がある。

使用中止

電源プラグを抜き、故障や事故防止のため、販売店、または当社まで点検・修理をご相談ください。

IB-FCC-1KJ-01-2009